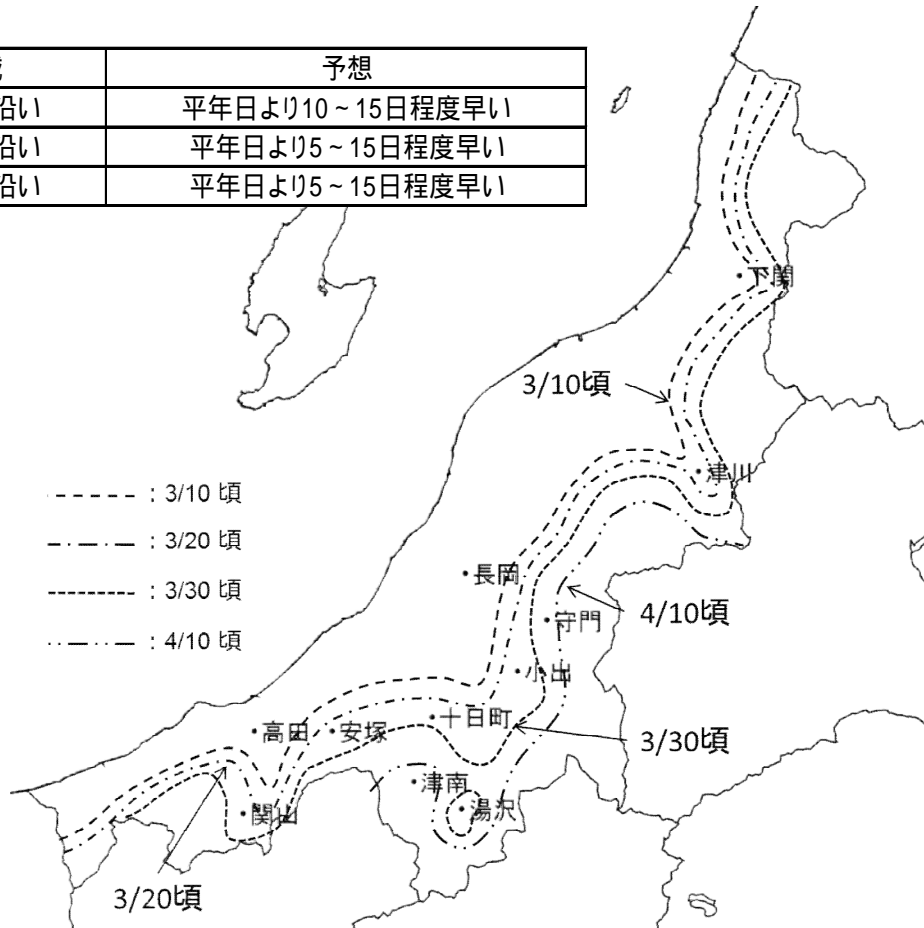


今春の雪消えの見通しについて(第 1 回)

現在、新潟県内で積雪の多い地域は、上・中・下越の山沿いとなっています。
これらの地域の消雪日（根雪の消える日）の見通しは以下の通りです。

地域	予想
下越山沿い	平年日より10～15日程度早い
中越山沿い	平年日より5～15日程度早い
上越山沿い	平年日より5～15日程度早い



海岸部と下越平野部については平年差予想を行いません。また、佐渡については予想を行いません。2月25日現在、積雪となっていない中越と積雪の少ない上越平野部についても平年差予想を行いません。

この図は、標高 500m 程度より低いアメダス観測地点を対象とした予想を元に行っているため、標高の高い所ではこれより遅くなる場合があります。

主なアメダス地点の平年の消雪日と 2 月 25 日 9 時現在の積雪の深さ(速報値)

	平年日	平年幅	2/25 積雪		平年日	平年幅	2/25 積雪
下関	3/15	3/12～3/21	41cm	湯沢	4/ 3	3/31～4/11	122cm
津川	3/25	3/17～3/31	45cm	津南	4/22	4/18～4/28	183cm
長岡	3/16	3/11～3/21	0cm	高田	3/20	3/13～3/25	2cm
守門	4/22	4/18～4/27	132cm	安塚	4/ 2	3/27～4/ 8	96cm
小出	4/ 5	3/31～4/12	67cm	関山	4/ 2	3/31～4/ 8	97cm
十日町	4/11	4/ 5～4/16	97cm				

平年日は 1981～2010 年の 30 年平均で、平年幅の日付を含む範囲が平年並

なお、今冬の最深積雪(暫定値)は、上・中越の平野部で平年比約 30～70%、上・中越の山沿いで平年比約 50～90%、下越の山沿いで平年比約 80～110%でした。

今春の雪消えの見通しについて(第 2 回)は、3 月 11 日に発表の予定です。